

## 様式第1（第3条関係）

## 託送収支計算書

事業者名 京葉瓦斯株式会社

平成29年 1月 1日から

平成29年12月31日まで

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	22,731,213	営業収益	24,771,804
供給販売費	19,685,719	託送供給収益	0
労務費	3,669,242	自社託送収益	24,748,206
諸経費	9,091,476	事業者間精算収益	***
修繕費	1,232,890	最終保障供給収益	0
消耗品費	1,204,583	その他託送供給関連収益	23,598
賃借料	318,989	(補償料等収入)	23,598
租税課金	1,316,712	(償却分区域外工事負担金収入)	0
固定資産除却費	774,411		
事業者間精算費	1,160,533		
その他経費	3,083,360		
減価償却費	6,925,000		
一般管理費	3,045,494		
一般管理	2,741,284		
事業税	304,210		
託送供給関連部門特定費	0		
最終保障供給費用	0		
営業利益	2,040,591		
営業外費用	98,328	営業外収益	194,362
資金調達	92,057	資金運用	78,437
雑支出等	4,784	雑収入	115,925
その他	1,487	その他	0
特別損失	0	特別利益	0
税引前託送供給関連部門当期純利益	2,136,625		
法人税等	602,528		
託送供給関連部門当期純利益	1,534,097		

(託送収益明細表)

(単位:千m3、千円、円/m3)

	託送供給量	託送収益	単価
託送供給収益	0	0	—
自社託送収益	713,180	24,748,206	34.70
事業者間精算収益	***	***	—
最終保障供給収益		0	
その他託送供給関連収益		23,598	
託送収益合計	713,180	24,771,804	34.73

\*「事業者間精算収益」は実績が1件であるため、「自社託送収益」に含めて記載しております。

様式第2（第4条関係）

託送資産明細書

事業者名 京葉瓦斯株式会社

平成29年 1月 1日から

平成29年12月31日まで

(単位:千円)

項 目	金 額
建設仮勘定	1,686,302
設備勘定(有形)	51,327,927
無形固定資産	612,867
長期前払費用	73,529
運転資本	1,919,927
繰延資産	0
託送資産合計	55,620,552

(注)建設仮勘定、設備勘定(有形)、無形固定資産及び長期前払費用の算定方法は、期首期末平均の額を採用しております。

(本支管投資額実績表)

(単位:千円)

項目	直近実績					5年平均額
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
主要導管	0	0	0	52,073	0	10,415
本支管(主要導管以外)	3,722,301	6,710,078	4,521,531	4,981,666	4,475,259	4,882,167
計	3,722,301	6,710,078	4,521,531	5,033,739	4,475,259	4,892,582

様式第3（第5条関係）

第1表

超過利潤計算書

事業者名 京葉瓦斯株式会社

平成29年 1月 1日から

平成29年12月31日まで

(単位:千円)

項目	金額
託送供給関連部門当期純利益(①)	1,534,097
託送供給関連部門事業報酬額(②)	1,235,697
減少事業報酬額(③)	0
託送供給関連部門の営業外費用(雑支出等を除く。)(④)	93,544
託送供給関連部門の営業外収益(雑収入を除く。)(⑤)	78,437
託送供給関連部門の特別損益(⑥)	0
その他調整額(⑦ = -⑧ - ⑨ + ⑩)	4,757
補償料等収入(⑧)	23,598
最終保障供給取引損益(⑨)	0
法人税等補正額(⑩)	28,355
当期超過利潤額 (⑪ = ① - ② + ③ + ④ - ⑤ - ⑥ + ⑦)	318,263
うち想定原価と実績費用との乖離額(⑫)	-6,192,672

## 超過利潤累積額管理表

事業者名 京葉瓦斯株式会社

平成29年 1月 1日から

平成29年12月31日まで

(単位:千円)

項目	金額	備考
前期超過利潤累積額(又は前期欠損累積額)① (うち前期乖離額累積額)⑦	0 0	
当期超過利潤額(又は当期欠損額)② (うち想定原価と実績費用との乖離額)⑧	318,263 (-6,192,672)	
還元額③	0	
当期超過利潤累積額(又は当期欠損累積額)④=①+②-③ (うち当期乖離額累積額)⑨=⑦+⑧	-2,083,093 (-579,391)	
一定水準額⑤	4,892,582	
一定水準超過額⑥=④-⑤	0	一定水準超過額は、零を下回る場合にあつては零とする。

(注)一定水準額は様式第2の託送資産明細書の本支管投資額実績表中「直近実績」の5年平均額を適用しております。

第3表

導管投資額明細書

事業者名 京葉瓦斯株式会社

平成29年 1月 1日から  
平成29年12月31日まで

(単位:千円)

項目	当期投資額	備考
高圧導管	64,910	
中圧導管	1,842,090	
計	1,907,000	

## 第4表

## 内部留保相当額管理表

事業者名 京葉瓦斯株式会社

平成29年 1月 1日から  
平成29年12月31日まで

(単位:千円)

項目	金額	備考
前期末内部留保相当額 (①)	-4,041,449	
当期超過利潤額 (②)	318,263	
還元額 (③)	0	
当期導管投資額(又は当期特定導管投資額) (④)	1,907,000	
当期内部留保相当額 (⑤=①+②-③-④)	-5,630,186	経営効率化額:0千円 還元義務額残高:-

様式第4(第6条関係)

事業者の定める算定方法一覧表

事業者名 京葉瓦斯株式会社

収益・費用・資産の項目	算定方法	算定方法を定める理由
一般管理費の一部	機能別金額比で配賦する際の配賦対象については、従量費用を除く項目といたします。	固定費の一部である一般管理費をその実態に応じて配賦する観点から、変動費に相当する従量費用をその対象といたしません。